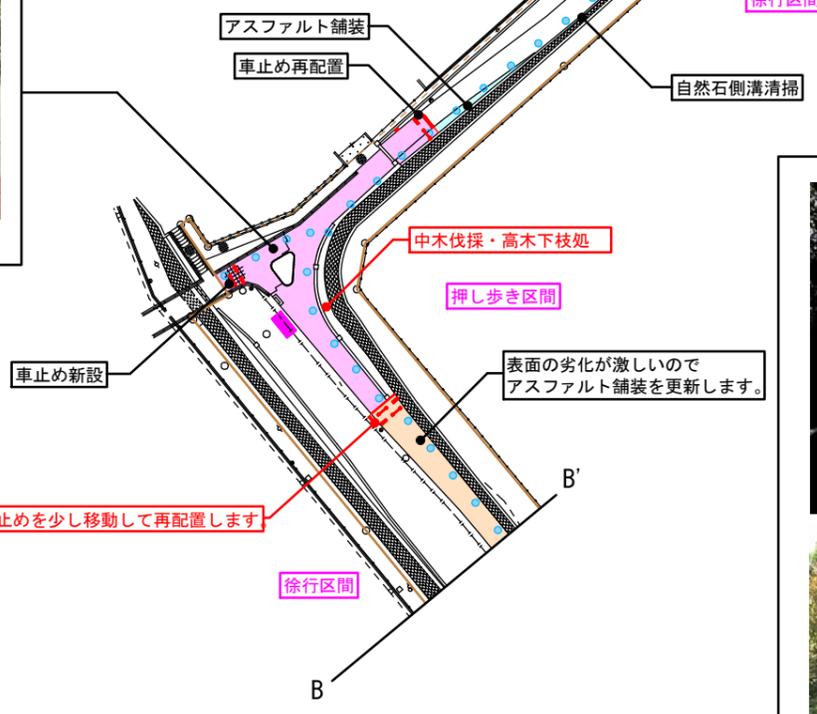
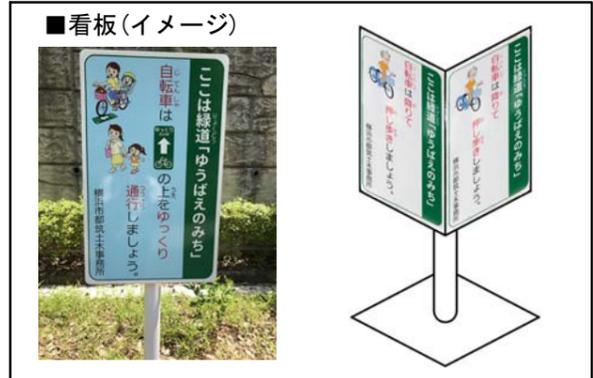
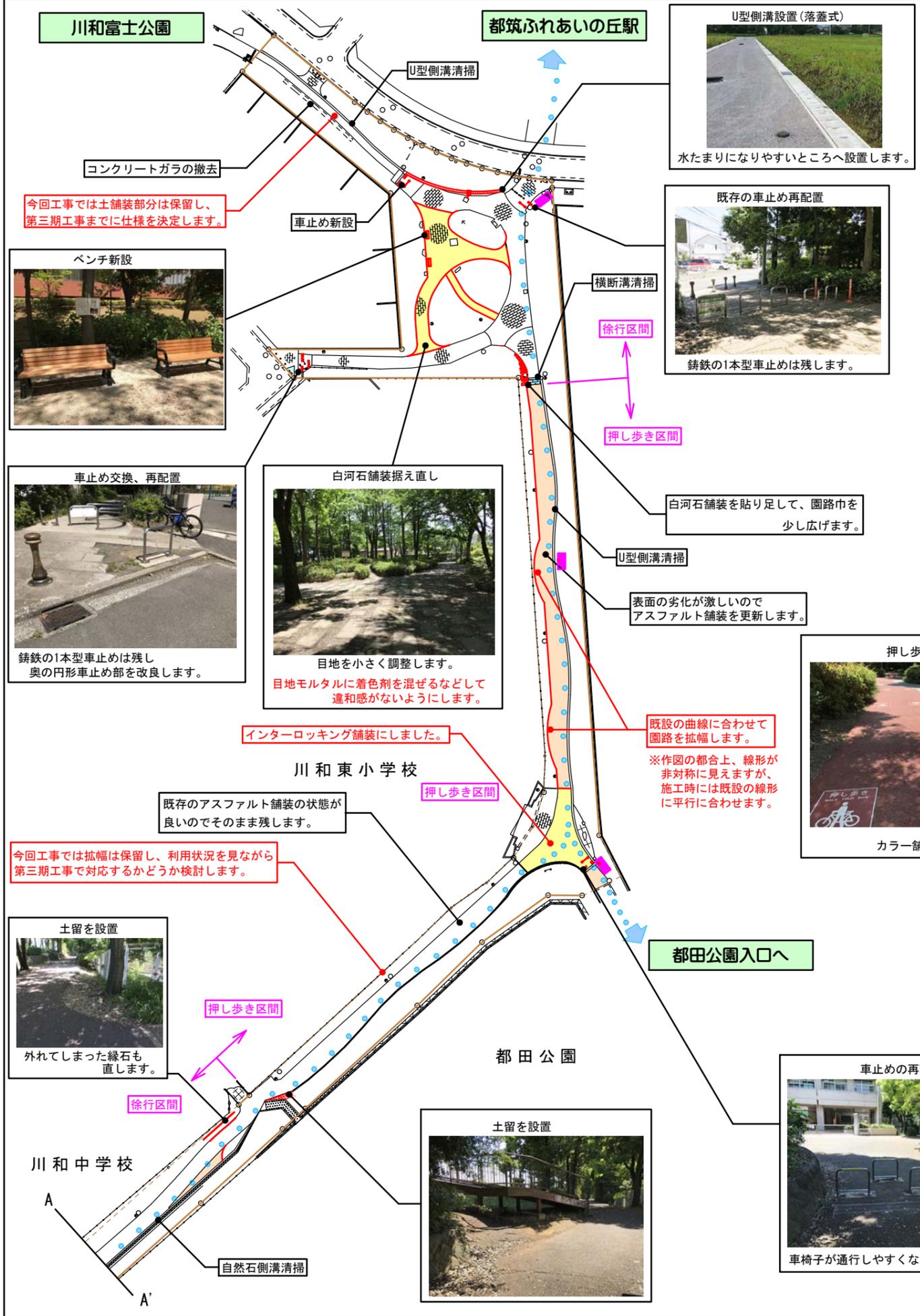
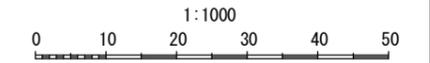


# 修正平面図

## ゆうばえのみち再整備工事(その2)

いただいたご意見を一部取り入れました。



カーブは見通しをよくするため、中木は伐採し、高木は下枝を剪定、低木は刈込みします。



今回工事では土舗装部分は保留し、第三期工事までに仕様を決定します。

インターロッキング舗装にしました。

今回工事では拡幅は保留し、利用状況を見ながら第三期工事に対応するかどうか検討します。

既設の曲線に合わせて園路を拡幅します。  
※作図の都合上、線形が非対称に見えますが、施工時には既設の線形に平行に合わせます。

表面の劣化が激しいのでアスファルト舗装を更新します。

白石石舗装を貼り足して、園路巾を少し広げます。

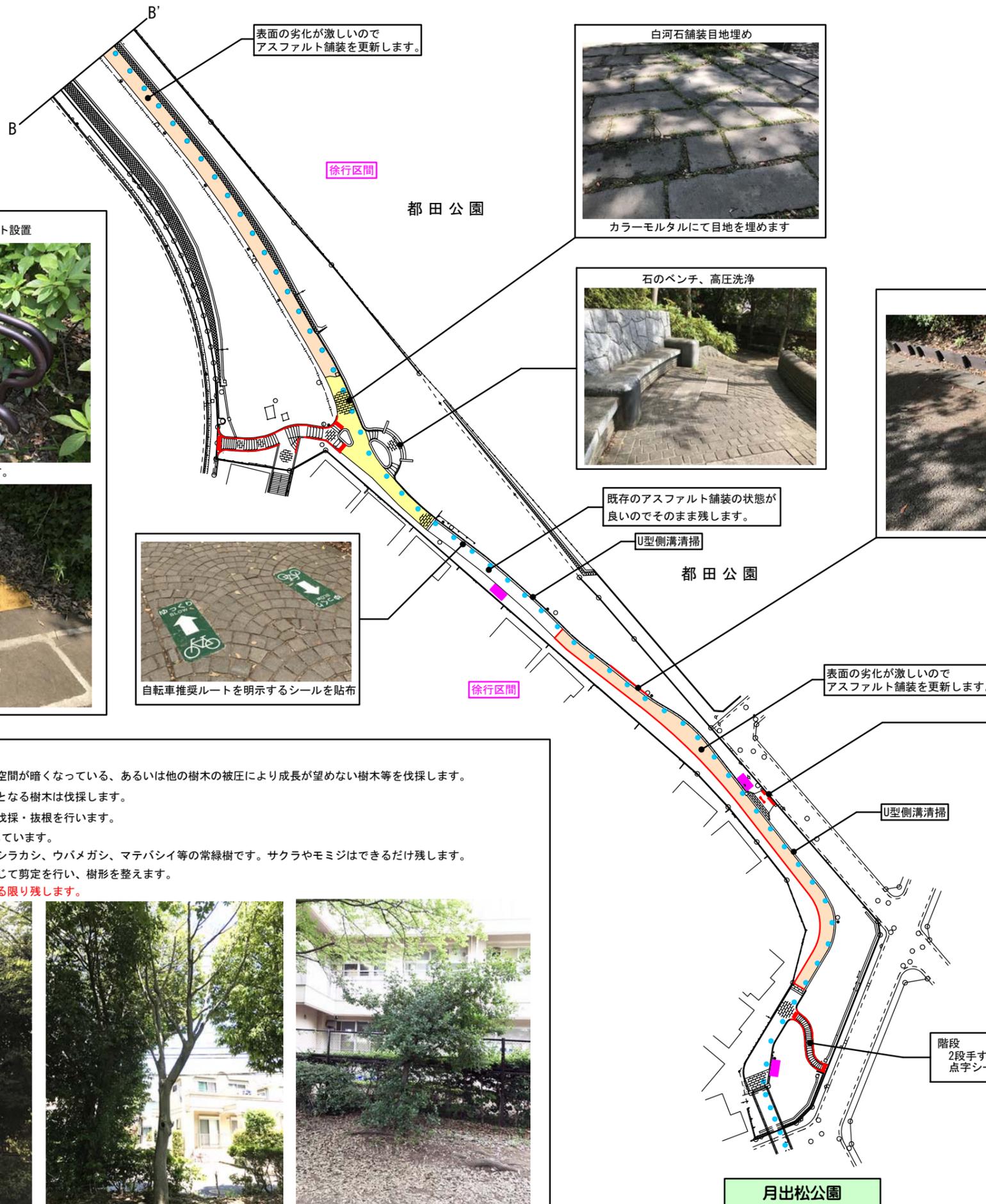
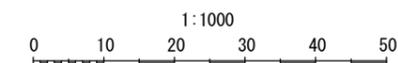
表面の劣化が激しいのでアスファルト舗装を更新します。

車止めを少し移動して再配置します

# 修正平面図

## ゆうばえのみち再整備工事(その2)

いただいたご意見を一部取り入れました。



階段部 手すり・点字シート設置



デザイン手すりは残します。



自転車推奨ルートを明示するシールを貼布

### ■樹木について

1. 樹木が過密化しており、視界を遮り空間が暗くなっている、あるいは他の樹木の被圧により成長が望めない樹木等を伐採します。
2. 歩行者の安全を確保するために支障となる樹木は伐採します。
3. 園路幅幅により影響がある樹木は、伐採・抜根を行います。
4. 伐採は、全体の25~30%程度を予定しています。
5. 伐採を行う樹種は、主にアラカシ、シラカシ、ウバメガシ、マテバシイ等の常緑樹です。サクラやモミジはできるだけ残します。
6. 伐採を行い、残った樹木は必要に応じて剪定を行い、樹形を整えます。
7. 樹形のよいものや貴重なものはできる限り残します。



樹木が過密していて暗い所は間引きます。



枯れている樹木は伐採します。

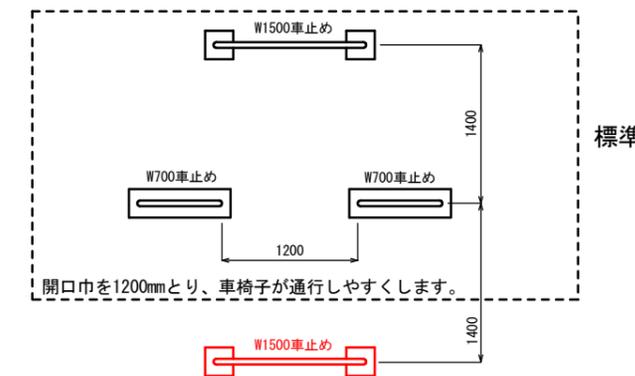


樹形がまとまらない樹木も伐採します。

車止め交換、再設置



### ■車止め配置標準図



※一部箇所では、前後に幅広の車止めを配置します。  
(自転車歩行者専用道路から入る箇所や、自転車推奨ルートとそうでない区間を区切る箇所など)